

起因物、事故の型：人力運搬機 - 崩壊・倒壊の死傷災害発生事例（2017年）

2017 年 発生 月	時間	死傷災害発生事例	年 齢	業種小 コード	労働 者規 模
1	14～ 15	出荷するチラシの束をカゴ車に積み込み、荷崩れ防止の為、バンドで固定していたところ、カゴ車が浮き上がり、手前側に向かってカゴ車と作業者が倒れ込み、作業者は後頭部を地面（コンクリート）に打ちつけ受傷した。	62	10702	50～ 99
1	16～ 17	1F作業場で、荷物の出荷作業時にかご台車に積んである荷が崩れ、かご台車が転倒してしまい右足指等に落下した。	30	80401	—
1	7～8	当館2階の配膳室から、台車をエレベーターに搬入する時に、台車が倒れ、右足指に倒れかかり、右足の指2本を骨折した。	43	140101	100 ～ 299
1	15～ 16	就業場所のサービスカウンター裏通路で、手提げ袋やビニール袋などの用度品をカゴ台車から降ろし所定の位置に置き整理を行っていた。作業が終了し、空になったカゴ台車を移動させた際、カゴ台車がバランスを崩し倒れ左足に当たり負傷した。	47	80201	—
2	10～11	被災者は、3階にてOAフロア材の移動を2名で行っていた。OAフロア材を下ろそうとしたが、ハンドパレットがパレットから抜けず、2台目のハンドパレットを用意した。一本だけ差し込んで上げたところ、荷を押さえていた被災者の右足に、OAフロア材（600kg）が荷崩れし被災した。	24	30309	1～9
2	9～10	荷物を車両庫内に運び入れる際ゲートが上下した際に外れ、荷物が倒れてきて左足を負傷した。	47	40301	100 ～ 299
		エレベーター内で、空カゴ車の移動作業をしている時に、折りたたまれ			100

2	14~15	た空力ゴ車数台を手で押して移動中にカゴ車が倒れ、倒れた際に被災者の足の甲にカゴ車が乗り、負傷した。	36	40301	～ 299
2	13~14	倉庫内作業中畳まれた鉄のカゴを無造作に引き出したところ、カゴが倒れ左手の中指、人差し指を挟まれ受傷した。	31	40301	10～ 29
2	5~6	支店構内で空のボックス3本を所定位置に移動していたところ、後向きで引いていたため台車が引っ掛かりBOXが右足甲に倒れ、打撲・裂傷したものである。安全靴は着用していた。	70	40301	50～ 99
2	17~18	2階荷捌き場のパレット／かご車兼用垂直搬送機前で、搬送機に仕分終了後のかご車を2台乗せ、1階に降ろそうとしたところ、高さ制限エラーのため、搬送機が異常停止した。フォークリフトですくい上げて抜こうと思い、かご車の向きを変えようとした。かご車を横向きにする際に、ストッパーが邪魔になり、手でストッパーを下げたところ、かご車が手前に倒れてきて、下敷きになった。	37	40301	50～ 99
2	17~18	廃品庫外側で、廃棄後カーゴ台車をたたんで運搬していた際、カーゴ台車を左足の上に倒してしまう。その後も運搬を続け、1期3F西エレベーターを出たところで再度左足の上にカーゴ台車を倒してしまい、左足を受傷した。	50	170101	300 ～ 499
3	14~15	作業終了後、空力ゴをトラックに積み込む際にゲートのストッパーのスプリングが外れてストッパーが格納されず空力ゴが倒れてきて、右足の甲を負傷した。	55	50101	30～ 49
3	16~17	当社併設のハム加工作業場の屋外の通路で、ポークソーセージが乗っているスモーク台車を移動させようとした時、台車の片側にスモークソーセージが偏って乗っていたため車輪が溝に引っ掛かった。これを外そうと手前に引っ張ったところ、その反動で自分側に傾いてきてそのまま転倒し、後頭部を負傷した。	41	80209	50～ 99
3	10~11	1階にて青果物を積んだカゴ台車（高さ約170cm・横約85cm・奥行約65cm、青果物を合わせた重量約200kg）をトラックゲート後部分よりトラック荷台に積み込む作業中、カゴ台車が倒れてしまい、下敷きとなり負傷	61	40301	50～ 99

		した。			
3	10~11	納品先の搬入プラットフォームへ四輪カゴ車を使用し荷卸し作業をしていた。20kgの荷物10ケースをカゴ車に積み、押し出す形でトラックパワーゲートからプラットフォームへ移動中、カゴ車前輪が斜めになりバランスを崩して、自身側に倒れてきたため、倒れるカゴ車を左膝と手で受け止めた際、左膝を負傷した。	40	40301	50~99
3	13~14	小包区分作業の事前準備のため、たたまれたパレットを組み立てるため移動させようとし、パレットの背面を引っ張ったことにより、パレットが転倒し、支えようとした際に左手小指が引っ掛かり、左手小指を骨折した。	45	110101	1000~9999
3	11~12	当社工場内でアルミ部材をコマ付台車に載せ移動中、建物と屋外の段差でバランスをくずし台車が倒れるのを防ごうとし、台車に挟まれた。	63	11209	10~29
3	12~13	バックヤードで、台車片づけのため台車を壁に立て掛けて後ろを向いた瞬間、立てかけた台車が倒れて、左のふくらはぎに接触し、切り傷を負ってしまった。	50	80209	10~29
4	10~11	店舗内食品バックヤードに於いて、荷物を積載しているカゴ台車を移動していた際に、地面に接地していたトラックのリフトにカゴ台車が引っ掛かり転倒し、左足が巻き込まれた。	18	80209	30~49
5	14~15	給食センターの洗浄室で、洗浄したトレイをラックに乗せ、ラックを引っ張って食器消毒保管庫に収納しようとした時、ラックのバランスが崩れ、倒れたラックの下敷きになり、右肩・右上腕・右大腿・左臀部を打撲した。	39	10109	30~49
5	9~10	4階リネン室前通路に置いて、客室清掃の業務中、リネン類を積載した台車（長さ約120cm、幅約60cm、高さ約150cm、金属製、積載物積込約100kg）の向きを変えようと支柱を掴んで引っ張った。その際、台車のバランスが崩れ、台車が体の上に倒れこんできて下敷きになり、腰部分を負傷した。	61	150101	30~49

5	20～ 21	派遣先物流センター内にて、荷物の積み降ろし中にカゴ台車を動かした際、カゴ台車が傾いてきたのを支え切れず、右太ももへぶつかった。	52	170101	100 ～ 299
5	9～ 10	店敷地内にある危険物保管庫前において作業中、カゴ車に載せて運搬中、カゴ車が通路から外れバランスを崩し転倒してしまった。その際、倒れたカゴ車が左肘と左膝にぶつかり負傷した。	65	80209	100 ～ 299
5	11～ 12	商品搬入口において、資源回収した食品トレイをまとめて載せるため、畳んであったカゴ台車を開こうとしたところ、バランスを崩した台車が自分の方に倒れてきたので押し返したが、台車の下部が左足甲に当たり、出血を伴う負傷となった。	62	80209	30～ 49
6	10～ 11	資材館にてラクサーを引いて移動中、カゴ車にラクサーが引っ掛かりカゴ車が転倒し、頭部と左膝を打ち負傷した。	33	80209	30～ 49
6	19～ 20	機内用品補給施設にて、荷物が載った台車をトラックに積み込むため、リフトに台車を押し込む作業をした際に、台車がバランスを崩して当事者寄りに転倒し、転倒した台車に足を挟まれ、右足踵を骨折した。	30	170101	100 ～ 299
6	13～ 14	工場内で、豆腐を入れるための空ケースが積んであるカーゴ車と折り畳んであるカーゴ車を、外から場内へ移動させる作業をしている時、右手で引いていた折り畳んであるカーゴ車のタイヤの動きが悪く転倒した。その際、右手でカーゴ車の転倒を抑止しようとして、右手首を捻った。	56	10109	30～ 49
6	0～1	ブレーキが掛かっていることを知らずに無理に動かして、バランスを崩し、カゴ台車を倒してしまい、床と台車で右足を挟んだ。	22	170101	300 ～ 499
6	9～ 10	弊社2階倉庫作業場において、被災者は出荷商品の積み込みで使用する折り畳みカゴ台車（組み立て時：縦76cm×横125cm×高さ200cm）を出荷レーンの最終着地点に設置していた。カゴ台車をL字型に畳んだ状態で、3台まとめて移動していたところ、台車のバランスが崩れ、3台とも横転した。その際、倒れてきた台車の上部に左足首を挟まれた。	27	80401	50～ 99

7	13~14	他の社員がたたんであった手前のカゴ車を引き出した時、豆腐を製造中の被災者の背中に後方のカゴ車が倒れた。	45	10109	30～ 49
7	11~12	店舗内客席テーブルにおいてお好み焼きを焼いている際に、テーブルが動いた拍子に体勢を崩し、とっさに右手を鉄板の上についてしまい受傷したものである。	63	50101	100 ～ 299
7	20~21	商品の搬入作業中、飲料約250kgを積んだカゴテナーを2人で運んでいた際、店舗出入り口の上り坂のスロープを後ろ向きで引きながら上ろうとした時、スロープ縁の段差に車輪が引っかかって倒れてきたカゴテナーに左脚が下敷きになり、左膝に切創を負い、左腿筋肉が断裂した。	25	80209	30～ 49
7	6~7	営業所において、荷物を載せたロールボックスパレットをトラックに積み込もうとした際、敷いていたスロープに引っ掛かりロールボックスパレットと共に転倒した。	47	40301	50～ 99
7	9～ 10	店舗にて、保冷剤運搬用の空のカゴ車を牽引中、車輪のバランスが崩れ、手前（体の方）にカゴ車が倒れてきた。その際、右足の指の上にカゴ車の一部が乗り、右足親指を骨折した。	40	80209	30～ 49
7	17～ 18	当事業所作業場内において、ディスプレイ製作作業中、材料のベニヤ板20枚を台車を使用して運搬中、ベニヤ板の積み方が不安定だったため途中で倒れた。その際、左足首・左足甲の部分に当たり、打撲負傷した。	60	170209	1～9
7	2～3	カゴ台車を4tトラックに積み込む際、台車をストッパーに固定しようとしたところ、固定状態の確認不足で台車が動き出し、止めようとしたが間に合わず、ストッパーに車輪が引っ掛かり、台車が倒れてきて下敷きになった。	24	50101	10～ 29
7	8～9	積荷先にて、ロールボックスをトラック荷台に積込む作業をしていたときに、トラックの後方にあった別のロールボックスの中にあった事務所用パーティション約10枚が倒れ来て、左の脹脛に当たり、打撲及び擦過傷の負傷をした。	58	40301	30～ 49
		工場内で、パレットから台車に鉄板を積み終えて、パレットの位置をず			

7	9～ 10	らすため移動しようとしたときに、台車の端に鉄板を置いたため、台車のバランスが悪くなり、台車から鉄板が崩れ落ち、それが右足に当たり負傷した。	38	11209	10～ 29
7	13～ 14	製菓棟にて、荷卸し作業を行っていた。トラック荷台とバース（高低差は約10cm）の隙間をコンパネで橋渡しをし、さらにコンパネとバースの上に鉄板を置き、トラック荷台から積荷（製菓専用ラックにまとめた飲料類）を押して降ろそうとした。その際、製菓専用ラックの前輪が鉄板に引っ掛かり、前方に大きく傾き倒れ、その衝撃で製菓専用ラックを掴んでいた右手第二指を怪我した。	45	40301	10～ 29
9	14～ 15	T-3ライン盛付室において、具材具出し業務に従事していた。具材を加工している調理室から盛り付け室に具材を運搬している際に、具材のラックがバランスを崩し、このラックが転倒した際に床とラックの間に左足つま先部分が挟まり、左足を受傷した。	46	10109	100 ～ 299
9	20～ 21	被災者は納品先敷地内において、トラックの荷台よりゲートを使用して荷降ろしをしていた時、指定駐車場所が傾斜になっていた為、ゲート下降中にカゴ台車のストッパーが外れ台車が動いてしまい、カゴ台車が横倒しになり左足指が挟まれ負傷した。	55	40309	10～ 29
9	16～ 17	構内にて整理をしていた際、折りたたまれたBOXを移動したが構内と敷地の窪みにタイヤが引っかかりBOXが倒れた。避けようとしたが避けきれず、左足甲が倒れたBOX上部に当たり左足親指を骨折した。	62	40301	10～ 29
9	6～7	地下駐車場にて、荷物の積み降ろし作業の為にトラックの荷台からカゴ台車を降ろそうとした際、バランスが崩れカゴ台車が倒れ右足が台車の下敷きになってしまい負傷した。	55	40301	10～ 29
9	8～9	配送センター内で空のカゴ台車を移動させる際に操作を誤り、右足が倒れたカゴ台車とコンクリートの床に挟まれ膝を打撲した。	66	80109	10～ 29
9	17～ 18	トラックからホームにカーゴ台車を降ろす際に、脱輪し倒れそうになった為、咄嗟に避け踏んばった時に負傷したものである。	51	40301	300 ～ 499

9	10～ 11	店舗倉庫にて、品出し作業で積んであったミニカート（70*40*14cm重4kg）を使用しようとした際のミニカートを取ろうとした際、積んであったミニカートが不安定だった為、上から右足に落下した。	56	80209	10～ 29
9	15～ 16	局内で折りたたんだ鉄パレット2台を搬送中、置いてあった別パレットにぶつかり、搬送していたパレットが倒れそうになったため支えようとしたが支えきれず、パレットの下敷きになった。	52	110101	10～ 29
9	18～ 19	1階売場にて、稼動中のレジの未精算用のレジカゴが170cm位までたまった状態だったので、レジカゴ置き場まで移動させようとカゴ台車を押していた時、突然台車のコマが動かなくなり、その反動でバランスを崩してカゴが倒れそうになった、とっさに両手でカゴを支えたところ、腰に痛みが走り、結局支えきれず上からカゴが崩れ落ち、それを避けようとして転倒し足を強打した。	50	80209	50～ 99
10	11～ 12	商品がかかっているシングルラック（横1m、高さ150cm、重さ10kg程度）を移動していたところ、下り坂になっていたためラックが傾いてしまい、それを支えようとしたところ、ラックと一緒に自分も転倒し、その際にラックの金属部分が左膝にあたって、負傷。	31	80209	10～ 29
10	3～4	荷物積載用のカゴ台車（空）42台をトラックにて構内に持ち込み、荷台より所定の位置への荷卸しを行っていた。カゴ台車4台（約120kg）をまとめた状態で移動中に方向転換をした際、カゴ台車のキャスター同士が接触し、ロックした状態となり作業側へ倒れた。安全靴を着用していたが、つま先の鉄板部分外に当たり受傷に至る。右中足骨底、右中足骨体骨折。	25	50101	30～ 49
10	7～8	納品先において荷降ろし作業中、パワーゲートの降下を十分に確認せず台車を降ろそうとした為バランスを崩した台車が倒れて第12胸椎辺りを打った。負傷日は軽い痛みだったが、痛みが治まらない為受診したところ、当該部位を圧迫骨折していた。	61	40301	50～ 99
		1階郵便作業を行うフロアで、パレットを整理中に折り畳んだパレットII			

10	8～9	型5枚をまとめて搬送しパレットを切り替えしようとしたところ、先頭パレット（1枚目）が動いたため、それをおさえようと残り4枚から手を離れたら4枚のパレットがバランスを崩し、倒れてきたパレットのメッシュ部分が頭にあたりそのまま倒れ下敷きとなった。すぐに救急車で搬送、結果（検査）胸椎の椎体骨折と診断された。	49	110101	500 ～ 999
11	13～ 14	構内にて断裁作業を行っていたところ、誤って断裁機に左手の親指の先を挟んでしまった。	35	80209	50～ 99
11	18～ 19	1階配送受付所前にて、コンビテナーを折りたたんだ状態で2台一緒に運んでいた。移動中、置いてあった椅子にぶつかったため、体勢を変えて反対側から引くように運ぼうとしたところ、コンビテナーがそのまま横に倒れ、口と右腕にぶつかり、左足の親指の上に倒れ負傷した。	25	80201	1000 ～ 9999
11	23～ 24	店舗裏側納品搬入口にて、ビールが積載されたパルティナを移動させる作業中、車輪の一つが40cm程の段差から脱輪し、パルティナごと横倒しになった際に、右足が下敷きとなり受傷した。	56	80201	10～ 29
11	1～2	倉庫内で商品を積載したカートラックの検品作業を行っていた際、カートラック上段に乗っている商品の数を確認する為カートラック下段の中心部分に右足を掛けたところ、カートラックが自身に倒れ込みカートラックと積載商品の下敷きになったが、右足の痛みはあったものの特に異常が無かったので、そのまま就業したが帰宅後足の痛みが引かない為病院へ行ったところ、骨折と診断された。	65	170101	100 ～ 299
11	1～2	倉庫内で商品を積載したカートラックの検品作業を行っていた際、カートラック上段に乗っている商品の数を確認する為カートラック下段の中心部分に右足を掛けたところ、カートラックが自身に倒れ込みカートラックと積載商品の下敷きになったが、右足の痛みはあったものの特に異常が無かったのでそのまま就業したが、帰宅後足の痛みが引かない為病院へ行ったところ、骨折と診断された。	65	50101	10～ 29
		構内で大型車荷台後部よりカゴ車を下ろす際、荷台後部に立て掛けてあったコンパネ8枚が倒れ掛かり、その重さで外側のカゴ車が落下しそう			

11	2~3	になった。これを支えようとして、咄嗟に荷台下に降りたところ、カゴ車が落下して来て、下敷きになった。作業を継続し、帰社し痛みがひどくなり診察を受けたところ、捻挫・骨折と判明した。	26	40301	1~9
12	11~12	外売場でパレットを動かそうとしたが、雪でパレットの車輪がつまり、反動でパレットに積まれていたトイレトペーパーのダンボールが荷崩れを起こし、首と肩に落下した。すぐ病院へ行き、治療してもらった。MRI等の検査をしたが、異状なしとのことであった。	33	80209	50~99
12	8~9	4tゲート冷蔵車にて、カゴ台車に積載された食品の輸送を行っていた。店舗に到着し、ゲートに台車を2台ずつ並べて荷下ろし作業を始めた。10台目くらいの台車を下ろしかかった時、左側の台車の上部貨物が重く、足でストッパーを外したところ、台車が倒れかかり、台車を支えきれずに倒れてしまい負傷した。	41	50101	10~29
12	7~8	出張先関連会社で荷降ろしの業務に就いていた。14バースにて車両とプラットフォームにスロープを使い、荷降ろし業務（入荷）を行っている際、商品が目一杯に積載された背丈の高いカゴ車であったため、荷降し途中でカゴ車が倒れかかってくる形となり、押し潰されるように下敷きとなってしまった。	49	170101	10~29
12	10~11	営業所事務所内においてチラシ搬入作業中、チラシが積み込まれたコンビテナー（四角のカゴ、1.5m×0.8m、車輪付き）がケーブルカバーの段差に引っ掛かりバランスを崩した。右手で支えようとしたが支えきれず、コンビテナーと共に転倒し負傷した。	51	80205	30~49
12	10~11	社内で年末の大掃除をしていた際、使用していないプレス機を移動しようとした。会社からは、大きなリフトで移動するように指示があったが、社員3人がパレット用の小型リフトで移動を行った結果、バランスを崩し、被災者の方に倒れてきた。それを避けようと逃げたときに、右足を捻ってしまった。	57	10806	10~29
12	18~19	局内4階作業場で、パレットケースに入った大型配達物をパレットに積み替える作業中、パレット下段の奥にパレットケースを積み込もうとした	32	110101	1000~

		際、パレットの中棚が倒れてきて、後頭部を強打した。			9999
12	2~3	センターにて、こんにゃくの箱28ケース（280kg）を積んでいたカゴ車を、トラック庫内へ積み込もうとしていた。本人がトラック庫内から引っ張り降ろす際、センターと庫内の段差が約10cmあり、バランスを崩して、カゴ車の下敷きになった。	52	50101	30～ 49
12	15~16	事業所内で、4段積み青ラックを場内から屋外へ搬出する作業中、リフトで持ち上げられる位置まで青ラックをコロ台車で移動したところ、場内と屋外の境目の段差にコロ台車が脱輪し、ラックが横転した。作業者は、そのままラックの下敷きとなり、骨盤と左大腿骨を負傷した。	51	11301	100 ～ 299

出典：https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.aspx(職場のあんぜんサイト)

Return to : https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206_08.html